

市政だより むろらん

57. 1. 1

No. 523

室蘭市民憲章

- 1、健康で働き、明るく楽しい家庭をつくります。
- 1、老人をうやまい、子どもの夢をはぐくみ、あたたかい心のかようまちをつくります。
- 1、自然を愛し、環境をととのえ、緑豊かなまちをつくります。
- 1、のびゆく港と、産業を育て、未来を開く希望のまちをつくります。
- 1、きまわりを守り、教養を深め、文化のかおりあふれるまちをつくります。



'82大きく飛躍する年に

未来をになう子供たち

◎ことは、明治5年4月に室蘭港が開港して110年(同年10月森・室蘭間定期航路の運航が開始)大正11年8月1日に市として、スタートしてから60年にあたる記念すべき年です。

皆さんとともに、郷土の発展を誓い、'82年が大きく飛躍する年でありますように。

◎また、ことは千支(えと)の戌(いぬ)年。

全校児童12人の市内で一番のミニ校・喜門岱小学校(石塚潔校長)の仲よしさんたちが、千支にちなんで、造形の時間に「犬」を製作しているーと、聞きさつそくお邪魔してみました。きょうで4日目になるという作品は、ダンボール箱を骨組みにしたワン君2匹。きれいな包装紙や色紙を使って、仕上げる約2時間。作品が完成するとだれかれなくバンザイの声が。

◎未来をになう子供たちの健やかな笑顔が絶えない、明るく住みよい社会をつくることーそれがわたしたちの願いです。

祝 開港110年・市制施行60年

市民の皆さん あけましておめでとございます

力強く躍動する 郷土室蘭の建設に努力

市長 岩田弘志



希望の新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。顧みまずと昨年は、全市民の待望久しかった白鳥新道が着工決定され、さらに入江総合運動公園実現への展望が開かれるなど、本市発展のけん引力となる諸計画が大きな前進をみました。これも市民の皆様ご理解と協力のたまものと

深く感謝申し上げます。

市政におきましては、少年野球場ならびにイタンキ海水浴場のオープン、身体障害者スポーツ交流会の開催など、活気と思いやりに満ちた地域社会の実現に全力を傾注してまいりました。また、海外炭輸入中継基地の供用開始、中小企業センターの建設を中心に、本市産業振興を目的とする施策の推進にも意欲的に取り組んでまいりました。

一方、十年の歳月をかけての室蘭新道の完成、さらには民間活力

発揚への期待にこたえての自動車ならびに電子工業関連工場の設立、本格的都市型ホテルの進出と、本市発展基盤の拡大を一段と促進する動きも表れました。また、昭和六十四年開催の第四十四回北海道国体のサッカー競技大会が少年・成年の部とも室蘭開催に決定されましたことは、本市スポーツ振興に大きく寄与するものであり、誠に喜びにたえません。

さて、本年は開港百年・市制施行六十年の記念すべき年であり、これを機にさらに決意を新たに、二十一世紀に向かって力強く躍動する郷土室蘭の建設を進めてまいりたいと存じます。本市を取巻く現下の容易ならざる内外諸情勢を克服し、活力あるまちを建設するためには、室蘭・

大洗間フェリー航路の開設をはじめ、本市将来発展の基盤づくりに必要なプロジェクトの実現に努めるとともに、広域的連帯を深める中での地域社会の質的変革を足元から着実に進めていく必要があります。

そのための一環として私は、道内随一の本市工業技術集積を生かした高次加工型工業への構造転換や流通産業の導入、観光産業の強化育成等、本市産業の飛躍的発展を再構築する方途を模索してまいります。

最後に、豊かで活力あふれる郷土室蘭建設のため、この一年間、市民の皆様とともに不退転の決意をもって市政の推進にあたることをお誓い申し上げます。新春のごあいさつといたします。

明るく住みよい まちづくりの心に専心

市議会議長 山本松吉



昭和五十七年の希望にあふれる新春を迎え、室蘭市議会を代表し謹んで新年のごあいさつを申し上げます。顧みまずと昨年は、厳しい内外

情勢の中にあつて、本市も社会、経済とも変動の多い年でありました。

市政におきましては、市民の皆様様の長年の夢でありました白鳥新道の着工決定をはじめ、室蘭新道の完成、本輪西バイパスの開通など、新しい都市造りが進められ、地域社会活動の場としては、胆振地方婦人会館、イタンキ海水浴場、

少年野球場のオープン、また、産業経済の振興としては、室蘭コールドセンターの供用開始や中小企業センターの建設工事の着手、国際障害者年の記念事業として、三市身体障害者スポーツ交流会を実施、さらには、六十四年国体サッカーが本市で開催決定されるなど、市政全般にわたり着実な伸展を示してまいりました。これも市民皆様のご理解と協力のたまものと深く感謝申し上げます。

しかし、一方では、一昨年に続き大雨による被害を被り、市民生活全般にわたり大きな影響をもたらすなど、厳しい問題にも直面し

たのであります。昭和五十七年を迎え、記念すべき開港百年、市制施行六十年の新たな出発の年であり、市議会といたしまして、明るく住みよい活力ある創造性豊かなまちづくりのため、市政の諸施策を積極的に推進し、市民皆様のご期待に添うよう専心努力する所存であります。なにとぞ昨年に増した市民の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。併せて市民各位のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新春のごあいさつといたします。



。道路橋梁新設改良事業

景気浮揚対策

第4回市議会定例会から

昭和56年第4回市議会定例会が12月4日から16日までの13日間開かれました。
この議会では、景気浮揚対策のための1億5千万円を含めた一般会計、特別会計、企業会計の補正予算案をはじめ、開港10年・市制施行60年記念事業基金条例、入江運動公園施設整備基金条例の制定、下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正、人権擁護委員候補者の推薦、昭和55年度一般会計、特別会計の決算など、議案17件、認定案7件、諮問1件が審議され、いずれも原案どおり可決、認定されました。

景気浮揚対策に 1億5千万円を計上

基金条例の制定も

して資金の有効な運用を図ることとしました。

〈室蘭市入江運動公園施設整備基金条例〉

入江運動公園は、面積約18万坪で青少年をはじめ、市民のスポーツ、レクリエーションの場として利用され、広く市民に愛される緑豊かな公園とするため、56年から一部着手(用地買収)しました。この施設整備のために、市民から寄付金が寄せられていますので、この有効活用を図るために設けました

●この基金に対し、皆さんの深いご理解とご協力をお願いいたします。

下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正



建設進む輪西ポンプ場

現在輪西地区で下水道整備事業を進めています。57年度から一部水洗化になりますので、同負担区の単位負担金額を1平方メートルにつき57円とし、57年4月1日から施行することにしました。

人権擁護委員候補者推薦

・奈良大道(再)

基金条例の制定

〈室蘭市開港10年・市制施行60年記念事業基金条例〉

ことしは、開港10年・市制施行60年の記念すべき年です。市では7月下旬に記念式典を行うほか、各種の記念事業を行うよう現在検討を進めています。この事業を盛大で有意義なものにしてほしいと市民から寄付金が寄せられています。市はこれを基金に積立て

昭和55年度歳出決算

一般会計

373億6,173万2,403円

国民健康保険特別会計

35億6,853万9,936円

港湾整備特別会計

83億2,558万8,066円

土地区画整理特別会計

13億887万6,182円

住宅事業特別会計

35億908万9,251円

下水道事業特別会計

68億8,395万1,133円

交通災害共済事業特別会計

1,251万1,075円

火事や事故を無くして

明るく住みよいマチにしましょう



(丘の木)

みんなのひらば

郷土室蘭の発表機会があれば、楽しいページとして、皆さんと一緒にいきたいと思ひます。(作品は原文のまま)

東明中2年 鈴木千晶

詩

パイロット

東園小二年 石見さとし

大きくなったら
パイロットに なるんだ
だって
広い 広い 青い空を
雲よりも 高い 高い空を
そうじゅうしながら
日本やアメリカ

せかい中を 見たいんだ

ひこうきの中には
きかいが いっぱい あるから
頭がごじゃごじゃに
ならないように
いっしょうけんめい
べんきょうしたいです。

朝の光

東園小六年 恵崎めぐみ

冬の早い朝です。
人も機械も、休みなく働いてる大
工場の空だけ、あかあかとしてい
る。
うっ、寒いなあ、と思った、その
時。
一本の光がその空に差しこむ。
また次々に、追っかけてくる光の
すじ。
「新しい未来がきたよ。」とさけ
びながら...。
未来は遠い世界のものではなく、
こんなに近くにあるのだと、思わ
せる光。
新しい一日のはじまり。

初日

成徳中一年 米沢 耕治

目ざまし時計が鳴る
時間だ
いやいや寝床を出る
服を着ながら目をこする
たすきをかけて

自転車に乗る
空は真っ暗だ
風がヒューヒューとなり
寒いさむい朝の道
友だちも目をこすり
あくびをしなが
おはよう
おはよう

やがて配達区の新聞を持って
元氣よくペダルを踏む
ゆるやかな坂道を走り
急な坂道を登りきると
地球岬への道だ

山々の間から
こがね色の光が
暗い朝の道に少しずつ



明日に向かって

成徳中二年 阿部 貴子

真つ赤な太陽に照らされて
船出を待つ フェリーポート
新しい希望をのせて

さしてきた
光は秋風に負けずに
残っていた木の葉に映っている
ぼくは時の経つのを忘れて
ただながめていた
そのときぼくは気がついた
ぼくは自然の美しさを忘れていた
ぼくは自然のやさしさを忘れてい
た
正月にはきつと初日をながめよう

出帆を待つ 外国船
人は誰もが
この新しい太陽に向かって
いろいろなことを考える

新春の太陽に輝いて
吐く息は白く
街は目覚めていく
新たな希望をもって
生きていく喜びを感じる

真つ赤な太陽に向かって
夢を語りあう子供達
それぞれの心に希望をもって
思いつきり かけぬぐる
新しい年のことを考えて
工場へ働きに行く人
寒い雪の降る中を
希望に瞳を輝かせて
人は誰もが夢をもつ
たくさん人の希望をのせて
太陽は輝いている
力強く 明日に向かって生きてい

作文

室蘭の理想像

蘭東中二年 細川 志朗

「白鳥台からながめる港の光景は
すばらしいですね。」
「白鳥大橋こそ室蘭のシンボルで
すね。」
「室蘭はスポーツ施設が整ってい
て、たいしたものだね。」
室蘭を訪れる人々は必ずこのよ

しかのやすひろ

大がた船が港をうめ、白鳥大橋を行ききするたくさ
んの車、北海道しんかんせんが通り、飛行場からジェ
ット旅客機がとびたつ。自然公園がぼくたちをさそっ
てくれる。15年後のぼくのゆめ室蘭。



東明中二年 宮沢恵司、高田清尉 (共同製作)

港で、デッサンをした日は、とても寒くて、明るい感じを出すのに苦労しました。でも二人で話しながら楽しく制作することができて良かったと思います。

うにほめたたえる。それもそのはず、室蘭市は今や人口四十万を数え、国際都市として全国から目をみはるばかりの発展を上げています。何といっても、白鳥大橋が室蘭市発展の大きな原動力となっている。西胆振との交通もスムーズにいき、産業の発展に大きく貢献している。一時衰えていた人口も道民が目を見張るばかりの急増ぶりである。今では蘭西も蘭東も同じように人々ににぎわい、その盛況ぶりはかつての中央町をしるばるくらいだ。

青の空と海とが一体となって観光に訪れる人々の目を楽しませてくれる。実にすばらしいながめと異口同音に賛嘆の言葉をもらす。青々とした海、遠くまで澄んでいる空気、美しい市街地、昔公害があったなんて信じられないくらいだ。白鳥大橋による産業発展に伴ないスポーツ施設も市内各所に作られた。入江地区では、運動公園が早くから作られ、そこでは陸上競



技はもちろんのこと、サッカーやラグビー場としても利用でき、野外音楽の場としても利用されている。国体サッカー大会も当市で盛大に行われ、全国からスポーツ振興の街として注目を浴びた。交通面においては、早くから自動車縦貫道路が幌前町の上を走っており、新幹線もまもなく開通する。これが僕の描く室蘭の理想像である。この日がやがて訪れることを僕は固く信じている。

ぼくのゆめ

-カット-

天沢小二年 田中宏和



ぼくには、友だちがたくさんいます。明井くんは、四年生とけんかができる人。まだかくんは、えばりやです。小松くんはドッチボールのふくキャプテン。かま田くんはせいが小さくて、やきゅうほううまい方です。てっちゃん、一番ちびで、ドッチボールでは、にげるの名人です。このなかま、ダンボールで船を作ったあそびました。一番うしろの船に、食りようを入れました。船長はぼく。てっちゃんやまどかくんは、ゆれるまねをしました。明井くんは、ポテトの食りようを

食べてはっかかりました。ぼくは船長だから、「あんまり食べんなあ。食りよう、なくなるべやあ。」と、いったけど、「いいいっしょやあ。」と、いって、カリカリ食べていました。ぼくの友だちは、みんなおもしろいです。一年生の秋ごろ、この六人で、やきゅうのチームを作りました。それからは、学校がえりにも、いっしょにかえるようになりました。しあいは、もう八回ぐらいやりました。かつときもあるし、まけるときもあるけど、とてもたのしいです。はるになれば、またやきゅうをはるになれば、またやきゅうをやるけれど、そのときは、もう三年生です。三年になれば、くみがばらばらになります。でも、チームはばらばらになりたくないです。ぼくにはこういうゆめがあります。それは、みんなが同じ高校のやきゅうぶに入って、いっしょにれんしゅうすることです。かま田くんも、そういっています。だから、みんなでそうだんすれば、ゆめではなくて、ほんとうのことになるかもわかりません。てっちゃんや小松くんたちみんなと、こうしえんに行って、テレビに出れたらたのしいだろうなあ、と、思います。

北辰中 富美恵
希望
北辰中一年 向井富美恵

母恋小三年 田島 英毅
光
母恋小四年 佐藤 幸世
飛ぶ

全国的人気の
軽スポーツ

ゲートボール講習会 お年寄り ボールの行方に一喜一憂



市教育委員会では、スポーツ活動の機会に恵まれないお年寄りの健康増進と仲間づくりに、簡単に気軽に楽しめるゲートボールの講習会を行っています。

競技を展開できる独特のルールがあり、30分間の競技時間内の得点を競うものです。コートのとれる場所さえあれば、屋外、屋内を問わずにでき、激しい動きを必要としないため、お年寄りらに最適な軽スポーツとして、全国的に普及

しています。15日の御前水老人クラブの講習会には、約40人のお年寄りが参加。市教委の係員がルールと競技方法を説明、さっそく2チーム5人ずつに分かれ、交互に第1ゲートに挑戦。第1ゲートを通過しなければ、列の最後に回って何度でもやり直しになるため、成功すると、踊りあがっての喜びよう。おもうように飛ばないボールの行方にみんな一喜一憂。和やかなムードのなか、予定の時間を終了しました

秋ころには 大会も

市教委では、ことしの秋ごろには、お年寄りをはじめ、町内会や婦人会などが、一堂に集まってゲートボール大会が開催できるよう普及をすすめることにしています

運動不足の解消に

婦人スポーツサークル

- 日頃、運動不足になりがちな家庭婦人を対象に、体操や軽スポーツ、レクリエーションを通して、美容と健康づくりのためのサークルです。
- ▽期間 1月19日(火)～3月19日(金) 毎週火・金曜日
- ▽時間 10時～12時
- ▽種目 バドミントン、バレエボール、卓球、体操・トレーニング
- ▽定員 特にありませんが、バドミントンのみ100人まで(本人申し込みの先着順)
- ▽受講料 入館料として1人1回100円(11枚綴り1千円の回数券を利用下さい)
- ▽申込方法 1月7日から17日まで、市体育館に直接おいで下さい。
- ▽問合せ先 市体育館(☎7521)

屋根からの

落氷雪による事故防止

軒下の通行に注意を



- 屋根の雪やつららなどは、一日の気温が次第に高くなる11時ころから14時ころまでの間が、一番落ちやすくなります。歩行者や小さなお子さんをお持ちの方は、次のことに注意しましょう。
- (1) 屋根から雪やつららなどが落ちやすくなっている家の軒下の通行はひかえる。やむを得ず軒下を通行しなければならぬ場合は、屋根の雪やつららなどに十分注意し、できるだけ安全な位置を通行する。
 - (2) 小さな子供を戸外で遊ばせる場合は、軒下では絶対に遊ばせないよう、くれぐれも注意する。
 - (3) 屋根の雪・氷・つららなどは、気温の上昇や降雨のあったときは、特に落ちやすくなっていますので、早めに取り除く。なお、雪おろしをする場合、歩行者などに危険のないよう十分に注意する。
 - (4) 屋根から大量の雪が落ちたときは、すぐ事故がないかどうか点検するとともに、歩行者の通行の支障にならないよう処理する。
 - (5) 歩行者などが迷惑しますので、敷地内の雪を道路に出さない。
- 早めにおろそう屋根の雪**
- 屋根に積もった雪の始末には、皆さんもいろいろご苦労されていると思いますが、落氷雪による事故を防止するために、次のことに注意しましょう。
- (1) 屋根の雪が道路に落ちるような建物には、落雪などによって事故が起きないように、丈夫なすべり止めなどを付ける。
 - (2) すべり止めを付けてあっても強さが足りなかったり、針金などが古くなってさびたりしていませんか、こわれて落ちることもありますので、雪が多くなる前に
- 避難路の確保を**
- 災害時の避難路を確保するため、住宅の屋外への出入口、特殊建築物の非常口、屋外の階段など避難施設は、積雪や凍結で、避難に支障をきたさないよう、日常の除雪を心がける。
- ※屋根の雪止め方法などの相談は建築指導課(☎221111)内線563へ。

受付および面接日程

月日	曜	場所	時間	対象 入所 保育所
2月1日	月	白鳥台地区 (会館)	10:30~11:30	白鳥保育所
			13:00~15:00	あけぼの保育園
2日	火	本輪西地区 (会館)	10:00~11:30	本輪西保育所
			13:00~14:00	光の園保育所
4日	木	高砂 (会館)	10:00~11:30	水元保育所
			13:00~15:00	高砂保育所
5日	金	中島地区 (会館)	10:00~11:30	中島保育所
			13:00~15:00	梁山保育園
8日	月	東地区 (会館)	10:00~11:30	大和町保育所
			13:00~15:00	輪西保育所
9日	火	市民会館内衛生 課輪西分室	10:00~11:30	双葉保育園
			13:00~15:00	みどり保育園
12日	金	母恋 (会館)	10:00~11:30	室蘭保育所
			13:00~15:00	祝津保育所
15日	月	祝津 (会館)	10:00~11:30	祝津保育所
			13:00~15:00	小橋内保育園
16日	火	文化センター (2階中会議室)	9:30~11:30	港常国保育所
			13:00~15:00	盤の子保育園
18日	木	文化センター (2階中会議室)	9:30~11:30	
			13:00~15:00	



中島保育所で

市内各保育所
4月からの入所児童の受付

4月1日から、市内の各保育所に入所を希望するお子さんの入所申請書の受付を、次のとおり行います。

〈入所資格〉

本市の住民で、母親が、①日中働いている②出産の前後である③病気④家族の病人の看護をしている：などの理由で、日中、家庭でお子さんの保育ができない家庭、または、同居の親族、その他の人が保育にあたることのできない家庭で、就学前のお子さんに限りま

▽相談日・相談員
9日 芝垣美男弁護士
23日 土井勝三郎弁護士
▽時間 9時30分~12時

市民法律相談
毎月第2、第4土曜日



▽入所申請書の配布
期間 1月11日~14日
場所 各保育所・市保育課
時間 保育所 13時~16時
保育課 9時~17時

〈受付と面接〉
入所申請書の受付と面接は、次の日程表のとおり行いますので、指定の面接会場へおいで下さい。(くわしく事情をおたずねします)必ず保護者がおいで下さい。なお、当日都合でおいでになれない人は、2月18日にお子さんを連れて文化センター(2階中会議室)までおいで下さい。

※保育所では、受付、面接は一切行いませんので、ご注意ください。

〈入所の決定通知〉
3月25日頃までに各申請者に入所の可否を通知します。

▽問合せ先 保育課管理係(☎21111内線491)

▽受付相の前日まで
▽申込み先 広報広聴課市民相談室(☎21111内線415)
※相談は無料です。

▽協力下さい
街頭献血

▽1月5日(火) 10時~12時、13時~16時 丸井今井室蘭支店前
▽1月14日(木) 10時~12時、13時~16時 ぎんやデパート前
▽1月15日(金) 11時~15時 文化センター前
▽1月22日(金) 10時~12時、13時~16時 室蘭ファミリーデパート桐屋前

▽放送日時 毎週土曜日 11時15分~11時30分
▽放送局 STV(札幌テレビ)

国民生活センターの生活テレビ番組
マイライフ'82
わたしたちの生活を安全で快適にするための参考に、国民生活センターから正しい知識と知っておくと便利な情報が提供されています。

おことわり
トピック、声のひろば、財政教室は休みます。

訂正
本紙12月15日号4ページの記事の表中、58年度からの伊達学区のなかで「洞爺村」が重複していました。また、6ページの声のひろばで、トレイとあるのは、トレイの誤りです。訂正し、おわびします

むろらん 市民ニュース
HBCテレビ 毎週土曜日 11時30分
同35分(2日は休み)
※4日11時15分から市長年頭のあいさつ

室蘭ダイヤル
STVラジオ 毎週土曜日 11時45分
同50分

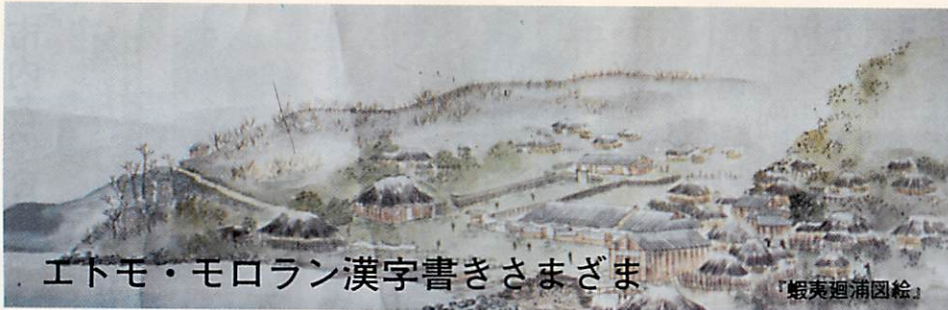
テレビラジオ 広報
30日 高まる減塩運動
23日 コインランドリーを点検する

1月の放送内容から
9日 老いてますます意気軒昂(老後生活のアドバイスを)
16日 私的(個人)年金の有利な方法
23日 コインランドリーを点検する
30日 高まる減塩運動

むろらん 市民ニュース
HBCテレビ 毎週土曜日 11時30分
同35分(2日は休み)
※4日11時15分から市長年頭のあいさつ

室蘭ダイヤル
STVラジオ 毎週土曜日 11時45分
同50分

テレビラジオ 広報
30日 高まる減塩運動
23日 コインランドリーを点検する



市史コーナー

古文書にみる

90

昭和五十七年一月一日発行(毎月一日・十五日発行)

市政だよりむろらん

(五二三号)

編集・発行

五〇五

室蘭市幸町一番二丁目(〇)電話(〇)一一一
室蘭市総務部広報課

寛政八丙辰年 秋八月十四日 船渡着東部
 膽振國社郡 阿布多 停海帆 舞國 漢人 刺亞也 人数
 二百十人 于同月 于九日 帰帆 舞東 是歳 於福山
 郭内 築物 見高 向樓
 同年 冬、十二月 十四日 幕府 勘定奉行 金子 助三郎
 主従 到着 休安 船也
 同九丁巳年 秋七月十九日 東部 膽振國
 海邊 漂着 靈船 英
 魚へんに 井と書いて ニシン と読
 む。ニシンは 魚ではない という
 この ように 古文書を 解読する のは
 むずかしい。ことに 地名 になると
 同じ 地名 でも、いろいろ な漢字 が
 あてられて 理解 する のに 一苦労
 そこで お正月 の つれづれ に 絵鞆・
 室蘭 の 文字 解き を 二つ 三つ

寛政八年プロビデンス号が絵鞆
 に来航した記録「北海島船記」に
 「到野杜模之白鳥淵下破」とある
 が「松前記」には「忠登毛洋ニ米
 ル」とあり、「福山秘府」になる
 と「耳吐毛」、さらに「北海道旧
 纂図絵」は「胆振国忠止毛海辺漂
 着」
 字の可別移ニ移ル々、可然歟ニ存
 成。是。謂。諸。良。武

室蘭ニニ生ニ相成ルニ字面可然歟ニ存
 成。是。謂。諸。良。武
 此。室。字。元。古。武。路。共。上。古。分。兩。株。ニ。相。通。判
 以。蘭。モ。ラ。ニ。唱。ル。モ。字。音。を。此。方。に。諸。良。武
 く。呼。登。ル。古。代。に。風。ニ。御。坐。ル。可。然。歟。ニ。存
 と。才。二。判。と。ク。ニ。唱。ル。同。判。ニ。御。坐。ル。又。ン
 と。燈。中。頓。省。出。ル。例。多。御。坐。ル。諸。良。武。に。相。成
 成。可。然。歟。ニ。存。在。マ
 江。邊。船。鞆
 出。雲。國。社。郡。阿。布。多。停。海。帆。舞。國。漢。人。刺。亞。也。人。数
 二。百。十。人。于。同。月。于。九。日。帰。帆。舞。東。是。歳。於。福。山

↑「北海道旧纂図絵」より
 町名 母元村 得友村
 札幌通定丁目 同三丁目 同三丁目
 同四丁目 同五丁目 同六丁目 西小路
 常盤下 幕西下 幕西下 東小路
 新堀下 濱下 仲町 本通下
 同二丁目 同三丁目

↑「東遊奇勝」より
 杖交。之。後。彼。を。白。鳥。淵。ノ。海。邊。に
 入。街。に。長。成。里。横。き。豆。斗。あり。山。嶽。大。石。と。呼。ぶ
 多。く。岩。あり。こ。の。内。に。上。テ。ワ。ケ。海。平。名。あり。屋。ノ。際
 似。タル。と。云。フ。あり。後。上。テ。浮。遊。キ。斗。り。イ。水。也

↑「初航蝦夷日誌」より
 蔵)日記)に「柄鞆(元且)、同じ
 く「木村子虚日記は「柄鞆(寓舎)
 とある。前田健助の「蝦夷地名真
 字相定候ニ付奉伺書付」による
 字相定候あるいは「出雲国ノ恵
 曇ト同名ニ御座候、絵鞆之方を嘉
 字ニ可有御坐奉存候」と記してい
 る。↑「郡名由来の上申書」より

↑「村名町名枝字調」より
 室蘭の場合
 この方は、エトモに比べて、さ
 ほど多くはなく「モロラン」と片
 仮名書きが多い。漢字書きも「諸
 蘭」や「茂呂蘭」あるいは「茂呂
 淵」などは、理解しやすい。しか
 し「諸良武」とか「諸浦」は、少
 々首をかしげるが、室蘭郡支配の
 石川邦光への引継書のなかに「毛
 魯蘭焼印巻」とあるのは変わった
 方である。
 このほか「野作」をえぞと読ま
 せたり「和主」をワノシ、ワヌシ、
 ワニシとしたり、「鶴別」がいま
 の知利別だったり、アイヌ語地名
 に漢字を当てるのだから多種多様
 になるのはムリもない。が、現代
 語に慣れているものが古文書を正
 しく解読するとなると、はなはだ
 心もとなひ次第であるうか。
 石川邦光への「引継書」より